

認定NPO法人 ミルフィーユ小児がんフロンティアーズって？

小児がん患児とその家族、そして治療を終了した小児がん経験者を支援する団体です。

1997年、千葉県下の6つの小児がん治療施設の医師や看護師の皆さんからの呼びかけで発足し、以来、大きな支援を受けながら活動を継続しておりますが、2014年、認定NPO法人として活動を広げました。略称はMCCFです。

ミルフィーユ(Millefeuille) は千枚の葉っぱ→ 千葉

小児がん(Childhood Cancer)は小児(0歳～15歳までに発症するがん)

* 大人のがんとは、治療や闘病状況、治癒率など多くの点で異なります。

フロンティアーズ(Frontiers)は知識や技術の最先端

医師や看護師の皆さんに頼るだけではなく、自分たちも共に病気と闘うための知識を得、より明るい将来を築こうとする姿勢を育むための支援活動を大きな活動目的としています。

関連医療施設は

千葉県こども病院・千葉県がんセンター・千葉大学医学部附属病院小児科・小児外科・帝京大学ちば総合医療センター小児科・成田赤十字病院小児科・松戸市立小児医療センター

会員は約200名、小児がん経験者とその家族、そして分類では”がん”ではなくても治療法ががんと同様の闘病経験者とその家族です。そのほか賛助会員として当法人の活動をご理解下さる大勢の方々が支援してくださっております。

理事会は各医療施設の医療者や各界でご活躍の皆さん20名で構成されています。

アニマル アシステッド セラピー活動 病院にいる子どもたちにワンちゃんが応援しに来ます。

